

令和5年度事業報告書

はじめに

令和5年6月2日、第13回(通算第48回)定時総会は、新型コロナウイルス感染法上の分類が令和5年5月8日から季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられたことにより、従来どおり会員の出席と議決権行使書面の提出を求める方法で開催し、コンプライアンス(法令順守)、ガバナンス(組織統治)、情報の公開と共有による透明性の高い組織づくりを運営の基本に据えた令和5年度事業計画が承認されました。

事業運営については、引き続きコンプライアンス(法令順守)、ガバナンス(組織統治)、透明性、公開性を基本に据え取り組みました。受託事業は、ほぼ前年度並みで、派遣事業は昨年度実績を契約金額で1,629万円上回りました。派遣事業については、観光、流通、製造、医療福祉などの分野で実績が上がったことと新規の契約もかなり、また、最低賃金の引き上げがあったことが伸びた要因と考えられます。

令和5年度の収支状況は、10月から始まったインボイス制度により、配分金に対する消費税(1,916千円)の負担が増えたことにより-623千円という決算になりました。令和5年度末においては、公益目的事業の剰余金3,630千円について、財政運営資金として積み立て、総額は27,760千円となったところです。今後も厳しくなることが見込まれる受託事業収益の補填やインボイス制度による財政負担が生じた場合における財源措置として当該資金の効果的運用を図ることとしています。そのためにも、今後も引き続き財政の健全化に努めていかなければならないと考えています。

そして、シルバー人材センターを支える会員については、令和5年度において、971人から1,007人へと36人、率にして3.7%増加する結果となりました。会員募集については、入会説明会の積極的な開催、県連合会との連携及び独自で開催した技能講習会、会員募集に関するチラシの全戸配布や新聞折込等によるPR、ホームページ上でのWEB入会システムの導入、また役員、会員による声かけ等により増加対策に努めました。令和5年度は男性会員が2人増加、女性会員が34人増加という結果となりました。今後も、保育園、学童クラブ等での就業など子育て支援分野など女性が活躍できる場の確保など積極的に努めていく必要性を感じます。

また、当センターの独自事業である刃物砥ぎ、B級野菜市及び空き家点検サービスなども一定の成果を上げており、今後も当センターの普及啓発にも繋がるよう取り組んでいきたいと考えます。

表1 令和5年度の主な業績

(単位:千円)

項目	R5年度 実績 a	R4年度 実績 b	R3年度 実績	R2年度 実績	比較 a-b
受注金額(千円)	497,255	481,090	459,598	414,638	16,165
内 請負・委任(千円)	300,251	300,378	300,325	298,511	-127
内 派遣(千円)	197,004	180,712	159,273	116,127	16,292
年度末会員数(名)	1,007	971	974	944	36
事故件数(件)	23	19	18	18	4

単年度収支(千円)(注1)	- 623	5, 127	10, 527	6, 568	- 5, 750
正味財産期末残高(千円)	57, 229	57, 852	52, 725	42, 198	- 623

(注1)単年度収支は、ここでは、経常収益から経常費用を控除した額(当期一般正味財産増減額)をいいます。

表2 センターの決算状況(単位:千円)

年度	R5	R4	R3	R2	R1	H30	H29
事業収入	316,231	315,897	300,219	309,899	325,406	319,059	350,085
補助金収入	26,472	26,472	27,180	26,472	26,472	26,672	25,100
その他収入	3,128	3,041	17,527	2,834	3,016	2,793	2,816
収入計	345,831	345,410	344,926	339,205	354,894	348,524	378,001
事業費支出	341,647	334,755	329,631	328,012	339,704	356,972	389,028
管理費支出	5,411	5,519	4,768	4,624	3,750	4,110	4,712
支出計	347,058	340,274	334,399	332,636	343,454	361,082	393,740
単年度収支	-623	5,127	10,527	6,568	16,005	-12,555	-15,656
正味財産残高	57,229	57,852	52,725	42,198	35,630	19,625	32,180

上表のように、令和5年度において単年度収支で-623千円になったのは、10月から始まったインボイス制度により、配分金に対する消費税(1,916千円)の負担が増えことが要因と考えられます。

以下に、事項別の実施状況を報告します。

1 請負・委任事業及び派遣事業の受注実績

センターの受注形態は、請負、委任、派遣の3つがあります。

令和5年度実績は、請負・委任受注額は、ほぼ前年度並みで(対前年比100%)、派遣受注額については、観光、流通、製造、医療福祉関係を中心に大幅に増加(対前年度比109.0%)しました。このように、今年度は請負・委任事業はほぼ前年度並みで、派遣事業が増加し、令和5年度受注額全体では、497,255千円で、これは、令和4年度の481,090千円と比較すると受注額で+16,165千円、率で103.4%となりました。

表3 請負・委任(受託)事業と派遣事業を合算した月別の受注金額(単位:千円)

月	R5年度	R5年度		R4年度	R3年度	R2年度	R元年度
		内 受託	内 派遣				
4月	33,448	18,018	15,430	33,877	31,975	25,221	29,675
5月	45,165	28,854	16,311	45,137	38,483	34,448	40,044
6月	47,744	30,823	16,921	48,058	46,437	42,668	41,927
7月	51,328	34,088	17,240	46,218	43,270	40,678	51,554
8月	41,022	24,558	16,464	40,600	39,165	37,685	35,197
9月	46,667	31,385	15,282	45,393	45,102	37,710	42,998
10月	52,244	35,323	16,921	50,307	47,516	46,838	45,762
11月	48,201	30,460	17,741	45,469	45,668	41,312	43,615

12月	39,784	21,885	17,899	37,933	36,394	33,541	33,952
1月	28,756	13,401	15,355	25,806	24,510	21,085	21,957
2月	26,820	11,706	15,114	25,428	23,831	21,188	19,644
3月	36,076	19,750	16,326	36,864	37,247	32,266	29,511
合計	497,255	300,251	197,004	481,090	459,598	414,638	435,836

(1) 請負・委任(受託)事業の受注実績

令和5年度の請負・委任事業の契約金額は300,251千円で、対前年度比は、金額で-127千円、率で-0.001%でした。対前年度比の発注元別金額の内訳は、公共が-622千円で0.1%減、民間事業所が+1,277千円で1.2%増、一般家庭が-782千円で0.1%減となっています。

なお、受注件数の対前年度比較で583件の減と大幅に減少し、請負事業の2本柱である除草業務で259件の減、剪定業務で167件の減となっています。特に除草業務は、平成30年度から見積方式の見直しにより受注から作業に入るまでの時間がかかりかかるとなったことも影響し、大きく減少しましたが、見積調査のデータベースがかなり増えてきており、実績もやや持ち直してきました。今後もデータベースを活用し、できるだけスピーディーに作業に入れるよう、また全般的に見積金額も高騰しており、その単価の見直しも考慮し、引き続き受注回復に努めていきます。剪定業務は、会員の減少等もあり、今後、仕事の依頼に対応できないことも予想され、やはり後継者育成等が急務となります。

表4 請負・委任(受託)事業の月別の受注金額(単位:千円)と件数

月	R5年度	R5年度件数	R4年度	R3年度	R2年度
4月	18,018	578	18,525	19,800	17,342
5月	28,854	759	29,756	26,430	27,684
6月	30,823	885	33,731	34,679	35,084
7月	34,088	903	32,128	30,403	32,258
8月	24,558	758	26,347	26,416	28,754
9月	31,385	848	30,796	32,547	28,811
10月	35,323	929	34,598	33,374	36,817
11月	30,460	759	29,941	31,530	29,525
12月	21,885	716	20,160	19,632	19,053
1月	13,401	266	12,082	12,161	11,350
2月	11,706	334	11,347	11,525	11,214
3月	19,750	459	20,967	21,828	20,619
計	300,251	8,201	300,378	300,325	298,511

表5 請負・委任(受託)事業発注元別の受注金額(単位：千円) と割合

発注元	公共		民間事業所		一般家庭		計	
	金額	割合%	金額	割合%	金額	割合%	金額	割合%
R5年度	61,417	20.5	110,796	36.9	128,038	42.6	300,251	100
R4年度	62,039	20.6	109,519	36.5	128,820	42.9	300,378	100
R3年度	61,057	20.3	110,179	36.7	129,089	43.0	300,325	100
R2年度	57,355	19.2	109,579	36.7	131,577	44.1	298,511	100
R元年度	53,320	17.0	116,869	37.2	144,262	45.8	314,451	100
H30年度	51,836	16.7	119,810	38.6	138,995	44.7	310,641	100
H29年度	50,148	14.6	133,851	39.1	158,685	46.3	342,684	100
H28年度	48,433	12.9	163,601	43.8	161,728	43.3	373,762	100
H27年度	50,901	12.3	200,707	48.7	160,665	39.0	412,273	100

表6 請負・委任(受託)業務の作業種ごとの受注額(単位：千円) と件数

作業種	除草	剪定	屋外清掃	障子襖	屋内清掃	検針	農林作業
受注額(千円)	87,710	69,419	42,748	27,609	19,406	13,018	6,602
件数	2,185	2,148	968	1,093	582	78	189
平均単価(円)	40,142	32,318	44,160	25,260	33,344	166,897	34,931

作業種	建物管理	屋外雑役	屋外施設管理	家事援助	その他物品管理	畳工事	大工工事
受注額(千円)	4,709	3,751	2,845	3,372	2,285	2,092	1,710
件数	34	174	36	156	12	34	59
平均単価(円)	138,500	21,557	79,028	21,615	19,042	61,529	28,983

作業種	屋内雑役	建物一部管理	その他福祉	その他外務	その他管理	賞状書き	その他
受注額(千円)	1,397	1,145	842	901	797	779	7,113
件数	19	24	12	12	12	84	290
平均単価(円)	73,526	44,708	70,167	75,083	66,417	9,274	24,528

受注総額：300,251千円、受注総件数：8,201件、平均請負単価36,612円

(2) 派遣事業の受注実績

令和5年度の派遣事業の受注額は197,004千円で、対前年度比は、金額で+16,292千円、率で+9.0%でした。

表7 令和5年度 派遣事業月別の受注金額(単位：千円)と件数

月	R5年度	R5年度件数	R4年度	R3年度	R2年度	R1年度
4月	15,430	154	15,352	12,176	7,878	10,127
5月	16,311	164	15,381	12,053	6,764	9,580
6月	16,921	160	14,327	11,758	7,584	8,900
7月	17,240	174	14,090	12,867	8,420	10,179
8月	16,464	167	14,253	12,749	8,931	10,095
9月	15,282	155	14,597	12,554	8,899	9,192
10月	16,921	154	15,709	14,143	10,020	11,017
11月	17,741	174	15,528	14,138	11,787	10,678
12月	17,899	161	17,773	16,762	14,488	13,003
1月	15,355	158	13,724	12,348	9,735	9,750
2月	15,114	154	14,073	12,306	9,973	8,993
3月	16,326	164	15,905	15,419	11,647	9,869
計	197,004	1,949	180,712	159,273	116,127	121,385

表8 派遣契約件数の状況

年度	契約件数(件)	派遣期間別契約件数			
		1か月未満	1か月以上 3か月未満	3か月以上 6か月未満	6か月以上
R5年度	558	116	126	113	208
R4年度	483	102	98	98	185
R3年度	428	104	92	91	141
R2年度	305	65	72	53	115
R1年度	319	102	60	45	112

2 会員の状況

令和5年度末(R6.3.31)の会員数は、1,007名(男600名、女407名)で、令和4年度末(R5.3.31)の971名(男598名、女373名)と比較し、36名(男2名増、女34名増)の増となり、第5次中期事業計画の1,000人の目標人数を達成しました。内訳は、新入会員163名(男75名、女88名)、退会会員127名(男73名、女54名)となっています。

表 9 地域別会員登録状況(単位：人、3.31 現在)

地域	年度	男性	女性	合計	地域	年度	男性	女性	合計
出雲	R5 年度	279	227	506	平田	R5 年度	112	50	162
	R4 年度	279	211	490		R4 年度	107	45	152
	R3 年度	277	207	484		R3 年度	117	43	160
	R2 年度	267	187	454		R2 年度	110	38	148
大社	R5 年度	50	40	90	斐川	R5 年度	126	70	196
	R4 年度	54	38	92		R4 年度	128	62	190
	R3 年度	57	37	94		R3 年度	134	55	189
	R2 年度	63	35	98		R2 年度	138	58	196
河南	R5 年度	33	20	53	合計	R5 年度	600	407	1,007
	R4 年度	30	17	47		R4 年度	598	373	971
	R3 年度	31	16	47		R3 年度	616	358	974
	R2 年度	31	17	48		R2 年度	609	335	944

表 10 年齢別・男女別会員登録状況(単位：人、3.31 現在)

年齢		60-64		65-69		70-74		75-79		80-84		85-		合計		
性別		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
R5	人数	19	35	119	113	209	127	182	96	61	29	10	7	600	407	1,007
	割合	1.9	3.5	11.8	11.2	20.7	12.6	18.1	9.5	6.1	2.9	1.0	0.7	59.6	40.4	100.0
R4	人数	29	34	124	106	220	121	167	84	50	23	8	5	598	373	971
	割合	3.0	3.5	12.8	10.9	22.6	12.4	17.2	8.7	5.1	2.4	0.8	0.5	61.6	38.4	100.0
R3	人数	29	33	145	106	234	129	151	64	46	23	11	3	616	358	974
	割合	3.0	3.4	14.9	10.9	24.0	13.2	15.5	6.6	4.7	2.4	1.1	0.3	63.2	36.8	100.0
R2	人数	31	31	155	89	241	138	132	55	40	20	10	2	609	335	944
	割合	3.3	3.3	16.3	9.4	25.4	14.5	13.9	5.8	4.2	2.1	1.6	0.2	64.5	35.5	100.0

表 11 職群別会員登録状況(単位：人、3.31 現在)

区分	年度	技術群	技能群	事務整理群	管理群	折衝外交群	一般作業群	サービス群	その他	計
男	R5	20	118	39	62	49	298	14	0	600
	R4	27	126	36	59	40	297	13	0	598
	R3	32	141	31	60	38	303	11	0	616
	R2	33	144	29	64	35	297	7	0	609
女	R5	6	7	34	1	12	243	104	0	407
	R4	6	7	22	2	10	216	110	0	373
	R3	5	7	25	2	9	219	91	0	358
	R2	4	8	28	3	11	197	84	0	335
計	R5	26	125	73	63	61	541	118	0	1,007
	R4	33	133	58	61	50	513	123	0	971
	R3	37	148	56	62	47	522	102	0	974
	R2	37	152	57	67	46	494	91	0	944
割合 (%)	R5	2.6	12.4	7.2	6.3	6.1	53.7	11.7	0	100.0
	R4	3.4	13.7	6.0	6.3	5.1	52.8	12.7	0	100.0
	R3	3.8	15.2	5.7	6.4	4.8	53.6	10.5	0	100.0
	R2	3.9	16.1	6.0	7.1	4.9	52.4	9.6	0	100.0

表 12 会員数等の推移(単位：人、3.31 現在)

年度	R5	R4	R3	R2	R1	H30	H29
男	600	598	616	609	630	612	619
女	407	373	358	335	320	289	282
男女計	1,007	971	974	944	950	901	901
対前年度比	103.7	99.7	103.2	99.4	105.4	100.0	101.6
対前年度増減	36	-3	30	-6	49	0	14
平均年齢(男)	73.9	73.4	73.1	72.8	72.3	72.1	71.6
平均年齢(女)	72.3	72.1	71.9	71.6	71.6	71.4	71.7
平均年齢(男女)	73.3	72.9	72.6	72.4	72.1	71.9	71.6

年度	H28	H27	H26	H25	H24	H23	H22
男	610	588	585	616	697	840	882
女	277	267	270	298	318	377	408
男女計	887	855	855	914	1015	1217	1290
対前年度比	103.7	100.0	93.5	90.0	83.4	94.3	95.5
対前年度増減	32	0	-59	-101	-202	-73	-61
平均年齢(男)	71.5	71.2	71.3	71.1	70.7	70.1	69.9
平均年齢(女)	71.2	71.2	70.8	70.8	70.5	69.8	69.6
平均年齢(男女)	71.4	71.2	71.1	71.0	70.0	69.8	69.6

3 就業開拓の取組

(1) 地域を越えた就業の促進

受注の現状を考慮すると、「請負・委任事業」だけでの増額は難しいことから、「派遣事業を含めた全事業」での増額を目指していくこととしました。地域を越えた就業については、会員に、より多くの就業機会を提供できるように事務局内で会員情報を共有してマッチングの効率を高めることとし、また、繁忙期の応援体制については、移動距離等に配慮し、会員負担の少ない隣接地域での対応を図ってきました。

(2) 女性部会の活動

平成30年3月2日に設立した女性部会は、センター女性会員相互の就業に係る経験・知識の研鑽や情報交換を行い、就業の促進及び会員の増加を図ることとしています。近年、新型コロナウイルス感染拡大のため、活動ができませんでしたが、今年度から「女性部会」の活動を再開し、毎月の定例会と3回の講習会（第1回：①高齢者における身近な犯罪危険防止について②元気講座 笑顔が広がるシナプソロジー：参加者16名、第2回：0円マルシェ、出張入会説明会：出品者12名、参加者20名、第3回：元気な今やる終活・大正琴四重奏：会員33名、一般3名、市役所スタッフ5名、他大正琴奏者3名）を実施しました。

また、引き続き「出雲市家事育児訪問サポート事業」を受託し、子育て支援等の推進につながる取り組みを行いました。

女性会員は対前年比109.1%と増加しており、「女性部会」中心とした取り組みを引き続き進めていきます。

(3) 出雲市生活支援体制整備推進協議体への参画

協議体には、引き続き事務局長が委員として会議に出席して、生活支援サービスにおける市内のNPOや地区社協等の取組状況やサービスに係るニーズなどの状況等情報収集を行いました。

(4) 独自事業の実施

令和5年度も独自事業として「刃物砥ぎ」、「B級野菜市」及び「空き家点検サービス」を実施しました。

① B級野菜市

「B級野菜市」は、毎週水曜日の午前中、センター事務所駐車場を会場に開催しました。この野菜市での販売は、野菜、手工芸品及び未使用のギフト品等で、運営は出品者、役員、事務局職員が協力して行いました。

② 刃物砥ぎ

B級野菜市と同じく毎週水曜日の午前中にセンター前で包丁、刈込はさみ等を取り扱っており、2名の会員が交代で実施しました。

③ 空き家点検サービス

空き家点検サービスは、出雲市内でも増加傾向にある空き家の管理について、発注者から依頼のあった空き家を訪問し、目視による点検を行い、報告書と請求書

を郵送する方法で実施しました。令和4年8月24日付けで、出雲市と「空き家の発生予防及び管理に関する連携協定」を締結し、市の方を通してこの事業の周知を図っていただきました。また、当該サービスが、ふるさと納税に係るふるさと寄附事業の返礼品に認定され、今後空き家点検サービスの拡大が期待されるところですが、申し込みはありませんでした。なお、空き家にかかる除草、剪定等の業務は、別途請け負っており、これらについても当該サービスを通して需要が増加することが望まれるところです。

独自事業の売上実績は次表のとおりです。(単位：円)

表 13

	刃物砥ぎ	B級野菜市	空き家点検	合計
R5.4月	8,534	26,830	1,850	37,214
5月	4,444	31,960	1,850	38,254
6月	9,384	28,890	3,700	41,974
7月	3,859	35,310	3,700	42,869
8月	10,390	44,270	1,850	56,510
9月	4,901	23,370	3,700	31,971
10月	8,078	41,770	1,850	51,698
11月	6,086	40,600	5,550	52,236
12月	16,072	34,010	7,400	57,482
R6.1月	6,838	27,860	3,700	38,398
2月	13,678	27,580	3,700	44,958
3月	0	21,600	9,250	30,850
計	92,264	384,050	48,100	524,414

4 会員拡大の取組み

(1) 入会説明会の開催

毎週水曜日に入会説明会をセンターで開催しました。また、ホームページ上でのWEB入会システムを10月から導入しました。説明会参加者214名（WEB入会含む）に対し、75.7%の162名の入会がありました。

表 14 入会説明会参加者及び入会者(R5.4～R6.3)

表 14-1 説明会参加者

地域	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
出雲	111	11	4	7	7	7	15	19	15	3	6	8	9
平田	29	3	3	3	2	1	2	6	4	1	0	3	1
河南	17	1	1	1	1	1	2	6	2	0	1	1	0
大社	14	1	0	2	2	2	1	3	1	0	1	0	1
斐川	43	4	2	4	7	1	6	6	2	1	1	5	3

地域	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	214	20	10	17	19	13	26	40	24	5	9	17	14

表 14-2 説明会参加者の内入会者

地域	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
出雲	81	16	4	7	3	3	0	25	7	6	5	4	1
平田	28	9	3	3	1	1	0	5	4	1	1	0	0
河南	10	2	1	0	0	0	0	5	2	0	0	0	0
大社	11	5	0	1	1	0	0	3	0	1	0	0	0
斐川	33	9	0	4	4	2	1	9	0	2	2	0	0
合計	163	41	8	15	9	6	1	47	13	10	8	4	1

(2) 賛助会員

令和5年度の賛助会員は、83の事業所及び個人(会費:1口3千円)でした。就業機会及び会員確保の貴重な窓口になることから、今後とも可能な限り連携を図ってまいります。

表 15 賛助会員一覧(五十音順)

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社島根支店出雲支社, ai・uni イワサキ, アルファー食品株式会社, 出雲大社, 出雲ガス株式会社, 出雲市民病院, 出雲商工会議所, 板倉酒造有限会社, 医療法人永樹会吉岡医院, 医療法人沖縄徳洲会出雲徳洲会病院, 医療法人壽生会, イワタニ山陰株式会社出雲支店, 岡崎由紀, 介護老人保健施設ケアセンターかんど, 介護老人保健施設もくもく, 柏村印刷株式会社出雲支店, 株式会社あい保険パートナーズ, 株式会社アリオン, 株式会社出雲総合卸売市場, 株式会社出雲村田製作所, 株式会社イーシーアイ, 株式会社ウシオ, 株式会社栄徳, 株式会社エムケア, 株式会社香り芽本舗, 株式会社コスモス, 株式会社小林冷蔵, 株式会社JAアグリ島根, 株式会社山広, 株式会社多伎振興, 株式会社田中種苗, 株式会社電協コーポレーション, 株式会社フロンティアいずも, 株式会社FIC小竹原出雲営業所, 株式会社報光社, 株式会社ホンダカーズ出雲, 株式会社松文オフテック出雲営業所, 株式会社ミック出雲支店, 株式会社ムラタ栄興, 株式会社やまもと, 株式会社吉川製作所, 株式会社ヨシカワ機械, 久文建設株式会社, 漁業協同組合JFしまね大社支所多伎出張所, 山陰セキスイ商事株式会社, 三洋自動車有限会社, 島根印刷株式会社, 島根県農業協同組合斐川地区本部, 島根県農業協同組合ラピタ本店, 島根島津株式会社, 島根中央信用金庫, 島根電工株式会社出雲支店, 社会福祉法人出雲南福祉会ケアハウス寿生の郷, 社会福祉法人おおつ保育園, 社会福祉法人おおつか福祉会特別養護老人ホームもくもく苑, 社会福祉法人神門福祉会, 社会福祉法人きづき会, 社会福祉法人島根ライトハウス, 社会福祉法人ひまわり福祉会, 社会福祉法人若草福祉会障害者支援施設美野園, 宗教法人出雲教, 須田金物, 清和ジーテック株式会社, ダイイチ株式会社, 中国労働

金庫出雲支店， 特定非営利活動法人出雲スポーツ振興 2 1， 特別養護老人ホーム
 るんびにい苑， 認定こども園光幼保園， 富士酒造合資会社， ホーム・スイートホーム
 きらり， 山下壮一， 有限会社アスプラン， 有限会社出雲樹脂， 有限会社出雲
 フォークリフト， 有限会社オフィスヒストリィ， 有限会社門脇商店， 有限会社川口
 オートセンター， 有限会社協同サービス， 有限会社江陽印刷， 有限会社坂根屋， 有
 限会社スズキ販売出雲， 有限会社スタニ刃物， 料理仕出しつねまつ
 合計 83(企業・団体 81 事業所、個人 2 人)

(3) 新規入会者の就業相談

地域ごとに新規入会者の面接を実施し、就業条件、適性、個々の様子などを聞き、
 具体的な就業先を紹介しました。

(4) 未就業会員の就業相談

未就業会員を対象とした就業相談は、面談及び電話によって随時実施しています。
 今後も定期的に電話連絡を行い、現状把握をするとともに就業の斡旋を行い、就業率
 の向上に努めてまいります。

表 16 地域別未就業会員数(3.31 現在、単位：人)

年度	区分	出雲	大社	平田	斐川	河南	合計
R5 年度	未就業会員数	76	10	23	32	6	147
	会員数	506	90	162	196	53	1,007
R4 年度	未就業会員数	70	14	22	27	4	137
	会員数	490	92	152	190	47	971
R3 年度	未就業会員数	83	14	26	24	6	153
	会員数	485	93	160	189	47	974
R2 年度	未就業会員数	95	15	20	29	9	168
	会員数	454	98	148	196	48	944

表 17 未就業会員の年齢構成(3.31 現在、単位：人・%)

年度	年齢	60-64 歳	65-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80 歳以上	合計
R5 年度	人数	9	35	50	38	15	147
	割合%	6.1	23.8	34.0	25.9	10.2	100
R4 年度	人数	12	38	49	30	8	137
	割合%	8.8	27.7	35.8	21.9	5.8	100
R3 年度	人数	14	44	48	33	14	153
	割合%	9.2	28.7	31.4	21.5	9.2	100
R2 年度	人数	17	59	59	25	8	168
	割合%	10.1	35.1	35.1	14.9	4.8	100

表 18 未就業の主な理由(単位：人)

年度	就職中	病気	就業可能	その他	合計
R5 年度	47	13	54	33	147
R4 年度	59	18	36	24	137
R3 年度	64	19	24	46	153
R2 年度	78	21	26	43	168

(5) 技能講習会受講者への入会促進

派遣労働の就業及び会員拡大を目的に県連合会と連携して実施した技能講習会(保育補助スタッフ・介護補助スタッフ育成講習)受講者、またセンター独自で実施した(マクロビオティック料理教室とホームサポーター講習・清掃スタッフ育成講習)受講者を対象に、面談及びアフターフォローを行い、入会を勧め、加入につなげました。

5 安全就業の取組

(1) 安全巡回パトロールの実施

安全巡回パトロールを9月から11月にかけて計5回実施し、20か所の就業現場で安全保護具装着の指導や就業現場の危険個所の点検などを行いました。今年度も引き続き理事もパトロールに加わり、実施しました。

(2) 安全就業研修会の開催

今年度は、実施しませんでした。

(3) 安全就業推進大会の開催

令和5年度の安全就業推進大会は、3月26日(火)に出雲市民会館を会場に実施しました。内容は、3名の会員による就業中の事故、ヒヤットしたことの体験発表、応急手当の基礎知識の講習、事故の発生状況等の報告を行いました。参加者は50名と昨年度を上回りました。

表 19 令和5年度までの安全就業推進大会開催状況

大会名	開催日	出席者数	場 所	内 容
第28回	R6. 3. 26	50名	出雲市民会館	会員による意見・体験発表 応急手当の基礎知識 事故発生状況報告
第27回	R5. 3. 22	29名	出雲市民会館	講演「高齢者が安全に健康に働くために」講師：塩飽邦憲(島根大学名誉教授)
第26回	R3. 3. 10	48名	ビッグハート出雲	講演「労働災害防止と新型コロナ対策」講師：塩飽邦憲(島根大学名誉教授)

大会名	開催日	出席者数	場 所	内 容
第 25 回	R2. 2. 28	62 名	パルメイト出雲	講演「作業の安全について」 講師：米田育郎(労働安全コンサルタント)
第 24 回	H31. 2. 28	88 名	出雲市民会館	講演「老いても元気に社会参加」 講師：塩飽邦憲(島根大学名誉教授)
第 23 回	H29. 11. 30	60 名	斐川文化会館	講演「作業の安全について」 講師：米田育郎(労働安全コンサルタント)
第 22 回	H29. 9. 26	45 名	パルメイト出雲	講演「老いても元気に社会参加」 講師：塩飽邦憲(島根大学名誉教授)
第 21 回	H28. 11. 28	83 名	平田文化館	講演「老いても元気に社会参加」講師： 塩飽邦憲(島根大学名誉教授)
第 20 回	H28. 8. 26	72 名	パルメイト出雲	講演「交通安全について」 会員による意見・体験発表
第 19 回	H27. 11. 27	89 名	斐川文化会館	講演「交通安全について」 会員による意見・体験発表
第 18 回	H27. 8. 28	89 名	パルメイト出雲	寸劇「安全就業について」 ヒヤリ・ハット体験の収集
第 17 回	H26. 11. 27	68 名	パルメイト出雲	寸劇「交通安全指導」
第 16 回	H25. 12. 13	78 名	出雲体育館	救急講習「応急手当について」 出雲市消防署

(4) 派遣会員キャリアアップ研修会の開催

令和 6 年 3 月 12 日（火）に出雲市民会館で派遣会員キャリアアップ研修会を開催しました。内容は、「高齢期の健康管理について」「認知症サポーター養成講座」で 80 人の派遣会員の参加がありました。

(5) 安全ニュースの提供

安全ニュースについては、事務局便りの紙面を活用し、安全就業基準の順守、安全パトロールでの指摘事項や全シ協の安全就業ニュースの中から事故事例の紹介などについて掲載し、注意喚起を行いました。

(6) 70 歳到達運転会員及び 80 歳到達会員の面接

令和 5 年度も運転業務に就業中の満 70 歳に達した会員(対象者 65 名)及び満 80 歳に達した会員(対象者 100 名)で引続き就業を希望する会員について、健康面・安全面について安全就業委員が面接記録票（採点基準）に基づき面接を実施しました。面接の結果、全員が就業可能と判定されました。

(7) ヒヤリ・ハット体験の情報収集と活用

ヒヤリ・ハット体験について、会員に募集しましたが、応募がありませんでした。ただ、3 名の会員に事務局からお願いし、安全就業推進大会において、体験発表してもらい参加者と意見交換を行いました。

(8) シルバー保険

就業中の傷害事故や賠償事故の補償のためにシルバー団体傷害保険及び賠償責任

保険に加入しました。令和5年度には、18件の保険請求を行い、14件の給付を受けました。

(9) 事故発生状況

令和5年度の事故の発生件数は23件（前年度19件）で、前年度より4件増加しました。内訳は、就業中の傷害事故が9件（前年度4件）、賠償事故が11件（前年度9件）、就業途上の事故が0件（前年度0件）、派遣の怪我（労災）が1件（前年度3件）、派遣の物損事故が2件（前年度1件）、派遣の途上事故が0件（前年度2件）でした。

表20 事故件数の推移

年度	R5	R4	R3	R2	R1	H30	H29	H28
傷害事故	9	4	3	3	8	11	2	11
賠償事故	11	9	9	14	9	13	17	15
就業途上事故	0	0	0	0	1	3	2	0
派遣労災事故	1	3	4	1	2	1	0	1
派遣賠償事故	2	1	1	0	1	1	1	1
派遣途上事故	0	2	1	0	1	1	1	1
合計	23	19	18	18	21	29	22	28

表21 事故の発生状況について

(1) 傷害事故(発生件数：9件)

No.	発生日時, 地域, 性別年齢, 受注件名	事故の状況	程度
1	4/13 (木) 11:30 出雲, 男, 76歳 剪定作業	剪定作業中に右手で樹木の枝を押さえながら、左手で持ったハサミで切っていたところ、右手親指にハサミを当ててしまい、指の腹を切ってしまった。	通院6日
2	4/28 (金) 11:40 大社, 男, 72歳 剪定作業	トリマーを使用して生垣の剪定をした際に、植栽の細部の仕上げのため、指で引っ張りながら作業したが、トリマーの刃が滑って指に当たり切ってしまった。	通院2日
3	7/26 (水) 16:40 出雲, 男, 72歳 剪定作業	アルミ製の足場板の上に乗って剪定していたところ、足場板がぐらつき足を滑らせた。その際に足場板の側面で右手を切傷した。	通院3日
4	9/17 (日) 10:00 出雲, 男, 75歳 通行量調査	通行量調査中、突風が吹き日除け用パラソルが転倒した際に、その下で調査をしていた作業員の頭部付近にパラソルの支柱が接触した。右まぶた近くの打撲。	通院2日

No.	発生日時, 地域, 性別 年齢, 受注件名	事故の状況	程度
5	9/29 (金) 11:00 出雲, 男, 67歳 剪定作業	樹木の剪定作業中、三脚を使い3mくらいの高さにある木を切った際に、切った枝の根元が左目付近に当たり、その反動で三脚から落下した。	入院2日 通院2日
6	10/23 (月) 9:00 出雲, 男, 65歳 回収作業	公園除草後のゴミ回収作業時、軽ダンプの荷台に登ろうとした際に、掴んでいた側面のベニヤ板から手が外れ、バランスを崩し地面に落下した。頸椎捻挫、両肩打撲。	通院3日
7	11/14 (金) 9:15 大社, 男, 74歳 草刈作業	草刈作業時に刈払機の刃が何かに当たり、折れた物が右足の膝内側に刺さった。右足膝内側を6針縫う怪我で骨に刺さっていた。	通院8日
8	2/12 (月) 14:30 斐川, 男, 83歳 剪定作業	剪定作業後、三脚から降りる際に、腰に掛けていた小型の剪定バサミがケースから落下して、左足親指に接触し切り傷を負った。2.5cmの傷で4針縫った。	通院3日
9	2/27 (火) 17:00 平田, 男, 85歳 剪定作業	斜面の低木の剪定が終了し、片付けをしていた際に、バランスを崩して転倒し、約7m下の地面まで転がり落ちた。ヘルメット着用。頸椎の脱臼。全治6カ月。	通院中

(2) 賠償事故(発生件数: 11件)

No.	発生日, 地域, 性別, 年齢, 受注件名	事故の状況	保険種類 修理金額(円)
1	6/10 (土) 11:30 斐川, 男, 82歳 草刈作業	刈払機を使用している草刈作業中、誤って小石を跳ねてしまい、国道9号線で信号待ちをしていた車両のリアガラスに当たり破損させた。 【刃: チップ・ネット: 有】	130,634円
2	6/16 (金) 8:20 多伎, 男, 81歳 草刈作業	刈払機を使用している草刈作業中、誤って小石を跳ねてしまい、隣接する住宅に駐車中の車両の窓ガラスを破損させた。 【刃: チップ・ネット: なし】	182,235円
3	7/25 (火) 9:30 出雲, 男, 75歳 草刈作業	刈払機を使用している草刈作業中、誤って小石を跳ねてしまい、キャンパス校舎の窓ガラスを破損させてしまった。 【刃: ナイロン・ネット: なし】	206,910円
4	8/4 (金) 時間不明 斐川, 男, 74歳 草刈作業	刈払機を使用している墓地の草刈作業中、誤って刈払機の刃が当たり、墓石と灯籠を破損させた。 【刃: チップ・ネット: なし】	19,800円

No.	発生日, 地域, 性別, 年齢, 受注件名	事故の状況	保険種類 修理金額 (円)
5	9/29 (金) 9:00 斐川, 男, 74 歳 草刈作業	刈払機を使用している草刈作業中、誤って小石を跳ねてしまい、駐車中の会員の車両の窓ガラスを破損させた。 【刃: チップ・ネット: なし】	30,000 円 賠償保険対象外 会員自己負担
6	10/4 (水) 11:40 出雲, 男, 72 歳 草刈作業	刈払機を使用している草刈作業中、誤って小石を跳ねてしまい、病院の駐車場に駐車中の車両の窓ガラスを破損させた。 【刃: ナイロン・ネット: あり】	391,161 円
7	10/6 (水) 10:30 大社, 男, 66 歳 草刈作業	畑地で草刈作業中に畑灌の頭を跳ねてしまい、水が噴き出した。【刃: チップ】	8,943 円
8	11/9 (木) 13:30 斐川, 男, 80 歳 剪定作業	樹木を根本から伐採した際に、下にあった花壇の石に、切り落とした樹木が当たり破損させた。	2,000 円 会員自己負担
9	12/18 (月) 9:30 斐川, 男, 82 歳 草刈作業	刈払機を使用している草刈作業中、誤って小石を跳ねてしまい、駐車中の車両の窓ガラスを破損させた。【刃: チップ・ネット: あり】	40,810 円
10	3/15 (金) 15:00 斐川, 男, 80 歳 お墓掃除	お墓掃除をしていた際に、来待石灯籠に腕が接触して倒れた。	320,540 円
11	3/25 (月) 15:00 佐田, 男, 74 歳 剪定作業	公園敷地内の樹木剪定作業後の片付けの際に、隣接する駐車場に駐車中の車両ボディに枝木を当ててしまい、傷をつけてしまった。	未定

(3) 労災事故(発生件数: 1 件) 派遣

No.	発生日時, 地域, 性別, 年齢, 受注件名	事故の状況	程度
1	5/26 (金) 16:50 出雲, 男, 75 歳 製品の脱着作業	キリコ回収のベルトコンベアにキリコが引っかかり、終業時刻が迫っていたので素手で落とそうしたため、左手の中指と薬指の間を切った。	通院 3 週間

(4) 派遣の賠償事故（発生件数：2件）

No.	発生日時, 地域, 性別年齢, 受注件名	事故の状況	程度 修理金額
1	5/31（水）17：30 大社, 男, 69歳	配達業務が終わり派遣先に帰った際に、バックで駐車しようとしたが、駐車してあった無人の社用車の後方部に接触して破損させた。	派遣先の車両 保険で対応 233,956円
2	1/22（月）15：40 平田, 男, 74歳 野菜の配達	学校給食センターの搬入口へバックで駐車する際に、来間の後方部がプラットホームに接触して、バックドアを破損させた。	派遣先が負担

(10) 安全衛生管理体制の構築

衛生委員会を3回程度開催し、事業計画を作成した上で派遣事業従事者の衛生管理事業（衛生委員会の開催、職場巡視、衛生管理講演会や健康相談会等）について実施しました。

11月には、派遣先事業所の見学を実施しました。

6 適正就業の取組

(1) 適正就業基準に関する要綱第4条第1項第1号（臨時的かつ短期的な就業は月10日程度以内）及び第2号（軽易な業務に係る就業は、週20時間を超えない）に基づき、平田地域149人、斐川地域188人の会員を対象に1年間（令和4年9月～令和5年8月）の就業状況を調査し、平田地域で8人、斐川地域で13人が基準を超過していることが判明したため、その要因を調査し、改善対策を検討しました。

(2) 適正就業基準に関する要綱第4条第1項第3号（同一発注者の施設管理業務、検針業務等については、同一会員の就業は5年を限度とする）に基づき調査し、対象となる4職種について、委員長名で4名募集し、15人の応募がありました。応募のあったものについて、就業に向けた説明会や面談等を行い、見習い期間を設けた上で就業可能な会員に交代するよう進めました。なお、就業に至らなかった施設については現在就業中の会員に引き続き就業させることにしました。

7 普及啓発の取組

(1) チラシの配布

会員募集チラシを作成し、9月、3月の2回、市を通じて、全戸配布し、周知しました。また、技能講習受講者募集の新聞折込チラシに会員募集、入会説明会の案内記事も掲載し、周知を図りました。

(2) 会員向け情報提供

会員向け情報提供は、「事務局だより」（毎月発行）と「理事会便り」（理事会開催月の翌月発行）の二つの方法で行いました。

(3) ハローワーク出雲の相談窓口で 60 歳以上の求職者に会員募集チラシ、また求人事業所にはシルバー派遣事業のチラシを配付してもらうよう依頼しました。

(4) ホームページの活用

ホームページは、会員及び発注者に対する情報共有・提供手段としてきわめて有効です。理事会だよりを更新するとともに、事務局便りも、毎月更新しました。また、会員への情報発信の一つとして、就業募集一覧も公開し、毎月更新しています。今後も掲載情報をより豊富にするとともに情報の最新化に努めてまいります。

また、新たに WEB での入会申込みができるようにしました。

8 地区班

(1) 地区班会議の開催状況

地区班会議は、センターからの情報提供及び会員からの意見を聴く場と位置付け、出された意見を事業運営に反映させる目的で開催しています。

3月に4会場で開催し、59名の参加がありました。

(2) シルバーの日ボランティア活動

シルバーの普及啓発月間（10月）に行うボランティア活動については、10月21日（土）に全体で市役所周辺のゴミ拾いを行いました。各地区班での活動の報告はありませんでした。

9 作業班の活性化

(1) 作業班会議

3月4日・5日・6日に、除草、剪定、表具・表装の作業班会議を開催し、各職群の状況報告、意見交換を行いました。参加者は、49名でした。

10 デジタル利用促進事業

スマホ、PC等の操作に不慣れな会員対象に教室を開催し、3日間のスマホ教室を4回実施し44名が参加しました。また、1日のスマホセミナーを3回実施し53名が参加しました。来年度も引き続き実施していきます。

11 第5次中期事業計画（令和3年度～令和7年度）

令和3年度策定した第5次中期事業計画において、数値目標を設定していますが、その中で、まず会員数については、令和5年度末の目標1,000人に対して1,007人で、目標を7人上回りました。地域別に見ると出雲が目標479人に対して506人(+27人)、平田が目標159人に対して162人(+3人)、大社が目標105人に対して90人(-15人)、河南が目標51人に対して53人(+2人)、斐川が目標206人に対して196人(-10人)で目標を上回ったのは出雲・平田・河南地域という状況でした。

また、事業実績では請負・委任事業が対前年度比1%増を目標値にしていましたが、

実績はほぼ昨年と同額に留まりました。一方、派遣事業は、対前年度比2%増を目標値にしていたましたが、実績は109.0%で目標を大きく上回りました。

令和5年度において、特定資産として財政運営資金積立資産3,630千円の積立てを行い、今後の財政状況が悪化した場合の補填分として確保したところです。令和5年度決算においても、収支状況は-623千円となり、期末正味財産残高は57,229千円となりました。令和5年度10月からの導入されたインボイス制度の影響は大きく、その財源として活用します。今後も資金計画、予算執行の状況確認のため作成している資金繰表でチェックしながら、安定した財政運営に努めていかなければなりません。

第5次中期事業基本計画に基づく各年度の事業計画の作成、実施を着実に進め、併せて的確な予算執行を推進していきます。

12 会議

(1) 総会

第13回(通算第48回)定時総会(R5.6.2、ビッグハート出雲 茶のスタジオ)

来賓：金築健康福祉部長、板垣出雲市議会議長

報告：令和4年度収支補正予算、令和5年度事業計画及び収支予算

議案：令和4年度事業報告・収支決算・監査報告、役員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正、役員の選任、理事長への権限委任

表 22 総会出席状況

総会名	開催日	出席者数	議決書面	委任状	会場
第48回(定時総会)	R5.6.2	30	509	0	ビッグハート出雲
第47回(定時総会)	R4.6.2	23	584	0	ビッグハート出雲
第46回(定時総会)	R3.6.2	17	560	0	ビッグハート出雲
第45回(定時総会)	R2.6.2	14	643	0	シルバー人材センター
第44回(定時総会)	R1.5.30	103	378	113	ビッグハート出雲
第43回(定時総会)	H30.5.30	117	425	76	ビッグハート出雲
第42回(定時総会)	H29.6.6	129	354	104	ビッグハート出雲
第41回(定時総会)	H28.6.7	115	229	121	ビッグハート出雲
第40回(臨時総会)	H27.8.28	89	272	162	パルメイト出雲
第39回(定時総会)	H27.5.28	158	-	365	ビッグハート出雲
第38回(臨時総会)	H27.2.3	141	-		ビッグハート出雲
第37回(定時総会)	H26.5.28	149	-		ビッグハート出雲
第36回(通常総会)	H25.5.27	141	-		ビッグハート出雲

(2) 理事会

理事会は、4月、5月、6月、8月、10月、12月、2月、3月の8回の定例会と6月の臨時会を開催しました。

第1回(R5.4.18、センター、理事11名中10名出席、監事2名中1名出席)

報告：事業実績、業務報告、安全就業委員会の開催結果、役員立候補者名簿、県連合会次期役員候補者立候補届、令和5年度第1回補正予算に係る専決処分の報告、令和5年度収支予算書内訳表の修正、令和5年度事務分担表、入会説明会集計、派遣事業及び受託事業の各種統計、正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表、長期就業の是正（結果報告）

議案：正会員の承認

協議：令和5年度定時総会の議題及び開催方法について、今後の事業実施について

第2回(R5.5.10、センター、理事11名中11名出席、監事2名中2名出席)

報告：業務報告、定期監査結果報告、資金繰表について

議案：正会員の承認、公益社団法人出雲市シルバー人材センター令和4年度事業、第13回（通算第48回）定時総会の開催及び書面議決について

協議：総会の役割分担について

第3回(R5.6.2、ビッグハート出雲、理事10名中10名出席、監事2名中2名出席)

協議：理事長、副理事長、常務理事の選任について

第4回(R5.6.20、センター、理事10名中10名出席、監事2名中1名出席)

報告：事業実績、業務報告、派遣事業実績、定時総会結果、監査の実施、事務分担表、資金繰表について

議案：正会員の承認

協議：委員会委員について、B級野菜市当番表について、令和5年度理事会検討事項について

第5回(R5.8.17、センター、理事10名中10名出席、監事2名中1名出席)

報告：事業実績、業務報告、派遣事業及び受託事業の各種統計、正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表、斐川連絡所意見候補先、県内シルバーへのアンケートについて

議案：正会員の承認、職員就業規則の一部改正、専門員雇用規則の一部改正

協議：シルバー人材センター事業普及啓発促進月間のボランティア活動について

第6回(R5.10.17、センター、理事10名中10名出席、監事2名中2名出席)

報告：事業実績、業務報告、派遣事業及び受託事業の各種統計、正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表、事故の発生状況、作業班名簿

議案：正会員の承認

協議：配分金の見直しについて、各種会合への参加人数増を図る取り組みの検討について、会員獲得奨励金の創設について

第7回(R5.12.19、センター、理事10名中10名出席、監事2名中2名出席)

報告：事業実績、業務報告、派遣事業及び受託事業の各種統計、定例監査結果報告書、正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表

議案：正会員の承認、職員就業規則の一部改正

協議：配分金の見直しについて、作業班に関する要綱について

第8回(R6.2.20、センター、理事10名中10名出席、監事2名中2名出席)

報告：事業実績、業務報告、派遣事業及び受託事業の各種統計、正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表

議案：正会員の承認、職員給与規則の一部改正、専門員雇用規則の一部改正、令和5年度第1回補正予算、未収金に係る徴収不能欠損処分

協議：配分金の見直しについて、B級野菜市役員当番表、会員互助会の存続について

第9回(R6.3.19、センター、理事10名中10名出席、監事2名中2名出席予定)

報告：事業実績、業務報告、適正就業委員会の開催結果、重篤事故の報告、派遣事業及び受託事業の各種統計、正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表

議案：正会員の承認、公益社団法人出雲市シルバー人材センター年間ポイント制度要領(案)、会員獲得奨励金制度要綱(案)、安全就業義務違反取扱要領(案)、令和6年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)、特定費用準備資金の保有

協議：今後の事業実施について

表 23 令和5年度 理事・監事名簿

役職	氏名	所属委員会(○印は、委員長)	就任
理事長	馬庭 隆	適正就業委員会、中期事業基本計画策定推進委員会	R1.5
副理事長	長廻國夫	○理事・監事候補者選考委員会、中期事業基本計画策定推進委員会	H21.5
副理事長	高橋充男	○適正就業委員会、中期事業基本計画策定推進委員会、理事・監事候補者選考委員会	H26.5
常務理事	新宮啓史	中期事業基本計画推進委員会、	R5.6
理事	高野郁夫	○安全就業委員会、中期事業基本計画策定推進委員会、理事・監事候補者選考委員会	H27.5
理事	日野光男	安全就業委員会、中期事業基本計画策定推進委員会	R1.5
理事	土江広敏	適正就業委員会、中期事業基本計画策定推進委員会	R1.5
理事	川上雄平	中期事業基本計画策定推進委員会	R1.5
理事	久津名勝敏	中期事業基本計画策定推進委員会	R3.6
理事	加茂 司	中期事業基本計画策定推進委員会	R3.6
監事	加納千久		H27.5
監事	中島健二		R3.6

任期：令和5年6月2日から令和7年度定時総会終了まで

(3) 委員会

安全就業委員会、適正就業委員会について、下記のとおり委員会を開催し、協議を重ねました。また、中期事業基本計画推進委員会の所管事項については、理事会の中で協議を行いました。

表 24 令和5年度 委員会開催状況

表 24-1 ①安全就業委員会

会議名と開催日	委員出席者	事務局出席者
第1回委員会 (R5. 8. 30)	高野郁夫、日野光男、米山純正、岡田清	馬庭理事長、新宮常務理事 福島補佐
第2回委員会 (R6. 1. 12)	高野郁夫、日野光男、米山純正、岡田清	新宮常務理事、福島補佐
第3回委員会 (R6. 3. 15)	高野郁夫、日野光男、米山純正、岡田清	馬庭理事長、新宮常務理事 福島補佐

表 24-2 ②適正就業委員会

会議名と開催日	委員出席者	事務局出席者
第1回委員会 (R6. 2. 15)	高橋充男、土江広敏、中島絹夫、高見英明	馬庭理事長、新宮常務理事、 福島補佐
第2回委員会 (R6. 3. 7)	高橋充男、土江広敏、中島絹夫、高見英明	馬庭理事長、新宮常務理事、 福島補佐

表 24-3 ③中期事業基本計画推進委員会

会議名と開催日	委員出席者	事務局出席者
第1回委員会 (R5. 10. 17 理事会)	長廻國夫、高橋充男、高野郁夫、日野光男、 土江広敏、川上雄平、久津名勝敏、加茂司	馬庭理事長、新宮常務 理事
第2回委員会 (R5. 12. 19 理事会)	長廻國夫、高橋充男、高野郁夫、日野光男、 土江広敏、川上雄平、久津名勝敏、加茂司	馬庭理事長、新宮常務 理事、高橋課長、勝田 係長
第3回委員会 (R6. 2. 20 理事会)	長廻國夫、高橋充男、高野郁夫、日野光男、 土江広敏、川上雄平、久津名勝敏、加茂司	馬庭理事長、新宮常務 理事、高橋課長、松井 主任
第4回委員会 (R6. 3. 19 理事会)	長廻國夫、高橋充男、高野郁夫、日野光男、 土江広敏、川上雄平、久津名勝敏、加茂司	馬庭理事長、新宮常務 理事、高橋課長

④ 理事及び監事候補者選考委員会

令和5年度は案件がなく、開催していません。

⑤ その他

第2回役員立候補管理委員会 (R5. 4. 14)

役員立候補者の確認及び審査を行い、委員長から理事長へ役員立候補者名簿を提出しました。

(4) 監査会

令和5年度は、定例監査を6か月に1回実施しました。実施した月は4月、10月の2回です。また5月には総括監査会(R5.5.9令和4年度会計対象)を実施し、合わせて3回の監査会を開催しました。なお、事務局では、指摘された事項については、可及的速やかに改善措置をとるようにしています。

表25 令和5年度 定例監査会での指摘事項

定例監査会	主な指摘事項
第1回(R5.4.21)	・特に指摘事項なし
第2回(R5.10.19)	・特に指摘事項なし

13 規程等の整備状況

公益社団法人としての基本の定めが定款で、いわばシルバーの「憲法」ともいえるものですが、組織経営・事業運営をするうえでは、より詳細な取り決めが必要となります。これが各種の規約、規程、規則、要綱などで、実務は、これらの規程等に依拠して行われます。しかし、規程等が欠けていたり、内容が不備のままであったりしては日常業務を適切に行うことはできません。

令和5年度は、人事院勧告、各種法改正を受け、規則等の改正を行いました。また、関係法令及び定款に基づき、必要な規程等を速やかに制定改廃等しました。

表26 センターの現行規程等一覧 (令和6年3月31日現在)

分類	規程等の名称	最初施行日	最終施行日
1 定款	1 定款	H25.4.1	R3.6.2
2 総規	2 顕彰規程	H17.4.1	H28.4.1
2 総規	5 個人情報保護に関する規程	H18.4.1	H18.4.1
2 総規	6 規程等の整備に関する規程	H27.12.8	H27.12.8
2 総規	7 特定個人情報事務取扱規則	H28.1.1	H28.1.1
2 総規	8 特定個人情報取扱基本方針	H28.1.1	H28.1.1
2 総規	9 個人情報保護基本方針	H28.1.1	H28.1.1
2 総規	10 情報公開に関する規程	H29.4.1	H29.4.1
3 会員	1 会員の就業規約	H17.4.1	H28.6.7
3 会員	2 配分金規約	H17.4.1	H28.6.7
3 会員	5 会員会費規約	H28.6.7	H28.6.7
3 会員	6 年間ポイント制度要綱	R6.4.1	R6.4.1
3 会員	7 会員獲得奨励金交付要綱	R6.4.1	R6.4.1
4 役員	1 理事及び監事候補者選考要綱	H17.4.1	H23.10.1
4 役員	3 役員の報酬等及び費用に関する規程	H25.4.1	R5.6.2

分類	規程等の名称	最初施行日	最終施行日
4 役員	4 執行役員会開催要項	H27. 10. 29	H27. 10. 29
4 役員	5 役員立候補の手續に関する規約	H28. 6. 7	H28. 6. 7
4 役員	6 役員立候補管理委員会要綱	H29. 3. 14	H29. 3. 14
5 総会	1 総会運営規約	H28. 6. 7	H28. 6. 7
6 理事会	1 理事会運営規程	H27. 8. 11	H28. 6. 14
6 理事会	2 理事会傍聴規則	H27. 8. 11	H27. 8. 11
7 組織	1 地区班組織設置要綱	H17. 4. 1	H28. 12. 13
7 組織	10 地区班会議開催要項	H27. 10. 13	H27. 10. 13
7 組織	13 安全就業の基準に関する要綱	H28. 4. 1	H28. 4. 1
7 組織	14 適正就業の基準に関する要綱	H28. 4. 1	H28. 4. 1
7 組織	15 作業別安全就業基準に関する要領	H29. 2. 14	H29. 2. 14
7 組織	16 委員会設置規程	H28. 7. 12	H28. 7. 12
7 組織	17 地区班交付金規則	H30. 1. 15	H30. 1. 15
7 組織	18 女性部会規程	H30. 1. 15	H30. 1. 15
7 組織	19 作業班に関する要綱	H31. 4. 1	H31. 4. 1
7 組織	20 安全就業義務違反取扱要領	R6. 4. 1	R6. 4. 1
8 事務	1 財務規程	H17. 4. 1	H29. 4. 11
8 事務	4 事務処理運営要綱	H17. 4. 1	H17. 4. 1
8 事務	6 旅費規程	H17. 4. 1	H17. 4. 1
8 事務	7 事務費規程	H25. 4. 1	H26. 9. 11
8 事務	8 補助金等交付規則	H27. 4. 1	H27. 4. 1
8 事務	9 委員会委員の報酬及び旅費の支給に関する規則	H27. 8. 11	H29. 3. 14
8 事務	10 事務規程	H27. 10. 13	H29. 4. 1
8 事務	11 事務局業務の一部を会員に依頼する場合の取り扱いに関する要項	H27. 11. 1	H30. 7. 9
8 事務	12 特定費用準備資金等取扱規程	H28. 3. 8	H28. 3. 8
8 事務	13 会議出席者に対する報酬及び旅費の支給に関する規則	H28. 7. 12	H28. 7. 12
8 事務	14 センター所有車両運行管理規程	H30. 4. 1	H30. 4. 1
8 事務	16 除草請負業務に係る見積基準及び施工等単価に関する規則	R1. 10. 1	R1. 10. 1
8 事務	17 損害賠償事案処理事務手数料徴収規則	H30. 4. 1	H30. 4. 1
8 事務	18 B級野菜市実施要項	H30. 4. 1	H30. 4. 1
8 事務	19 空家等点検サービス実施要項	H30. 4. 1	H30. 4. 1
9 職員	1 職員就業規則	H17. 4. 1	R5. 12. 19
9 職員	2 職員給与規則	H17. 4. 1	R6. 4. 1
9 職員	10 職員退職手当要綱	H28. 6. 14	H28. 6. 14
9 職員	11 職員採用試験要綱	H28. 6. 14	H28. 6. 14
9 職員	12 パート職員規則	H28. 6. 14	H28. 6. 14
9 職員	13 高年齢事務局長の採用等に関する規則	H28. 6. 14	H30. 6. 1

分類	規程等の名称	最初施行日	最終施行日
9 職員	14 職員福利厚生要綱	H28. 6. 14	H28. 6. 14
9 職員	15 専門員雇用規則	R3. 4. 1	R6. 4. 1

14 事務局

(1) 職員担当業務

現在、出雲・佐田・多伎・湖陵地域、平田地域、大社地域、斐川地域の地域担当制をとっています。受注の多い請負業務については、地域を超えた応援体制をとるようにしています。

今年度は、出雲地域の除草業務の処理に時間がかかったこともあり、繁忙期の3月間業務専門員1名を雇用し対応しました。

かねてから課題の業種単位での業務は、引き続き会員の意見も聴きながら、理事会、事務局会議等で検討します。

(2) 見積調査員

4月から10月までの7ヶ月の勤務を1名とし、繁忙期は2名体制としました。

調査済のデータベースも年々蓄積されてきました。図面等の調査結果に不備による再調査もありますが、依頼件数の減少もあり、見積方式導入時よりも依頼から実施までの時間の短縮が図られました。

(3) ハローワーク出雲等との連携

ハローワークへは、窓口において、引き続き会員募集や事業所向けチラシを求職者や求人事業所に手渡してもらうよう依頼しています。このハローワークの紹介により入会説明会に3月末時点で13名（10名）が参加され、9名（4名）が入会されました。

(4) 備品の管理

事務所、連絡所の機械・道具類を点検・整理して作成した備品台帳に基づき、管理しました。

事務所開設からの物で、老朽化したものについては随時更新しました。

(5) 発注者向け手順書

平成30年度から見積・単価方式に切り替えた除草請負業務については、事前の見積調査によりトラブルはほぼなくなっており、効果が表れています。今後の契約方法の見直しも見据えてその他の業務についても検討する必要があります。

(6) 書式の見直し

必要に応じて、既存の各種書式を見直し、事務の効率化を図りました。

(7)インボイス制度への対応

令和5年10月1日から始まったインボイス制度については、適切な経理に努めました。

表 27 令和5年度 職員名簿

役職名		氏名
事務局長		常務理事兼務 新宮啓史(管理課長事務取扱)
業務課長		高橋正樹
管理課課長補佐		福島勉(兼業務課長補佐)
業務課職員		勝田善富(兼管理課)係長、松井秀美(兼管理課)主任
専門員	サポート事業	坂根秀樹、青木祐美、芦田美千代
	業務	持田清次(中途退職)、吉田正弘、藤江廣一、須山宏幸、坂根洋二、渡部利雄
	経理	細田恵子

以上